

## 3 月 27 日 : マクロ経済指標の悪化にもかかわらず株は上昇

ベトナム株は金曜日に三日続伸、取引時間中に直近 10 年で最低の GDP 成長率が発表されたが上昇して取引を終えた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.27% 高の 696.06 ポイントで取引を終えた。

同指数は木曜日にも 0.57% 上昇し 694.21 ポイントで取引を終えていた。

出来高は 3 億 2800 万株で売買代金にして 4.4 兆ドンであった。

VN30 指数のうちの 18 銘柄が下落し全体相場の重しとなったが、12 銘柄が上昇し相場を押し上げた。

国家統計局によると、ベトナムの第 1 四半期の GDP 成長率は 3, 82% となり、直近 10 年で最も低い成長率となった。3 つの経済指標が大きな下落を記録した。

バオベト証券はデイリーレポートで、2 月初旬の予想よりも第 1 四半期の GDP 成長率が低い結果となったと報じた。

しかしながら、この結果は新型コロナへの懸念が蔓延する中ではサプライズではなかった。3 月末からも政府が新型コロナの蔓延防止策を出すため、GDP は第 2 四半期以降の GDP にも影響を及ぼすだろうと予想した。

世界的な株式市場でも、投資家心理は経済刺激策への期待から和らいでいる。

木曜日にダウ平均は 1351.62 ポイント上昇し 22,552.17 ポイント、S&P500 指数は 154.51 ポイント上昇し 2,630.07 ポイント、ナスダック総合指数も 413.24 ポイント上昇し 7797.54 ポイントで取引を終えていた。

米国は 2.2 兆ドルの経済刺激策を可決する見込みで、このパンデミックによる被害を現金の支給などでやわらげようとしている。

ベトナム市場では、投資家心理は依然として安定しており、押し目買いが大型株に見られた。バオベトホールディングス (BVH)、ビンググループ (VIC)、ビンコムリテール (VRE)、サイゴンビール (SAB)、ビンホームズ (VHM)、ビナミルク (VNM) などが上昇し指数を押し上げた。

一方下落したのは、モバイルワールドインベストメント (MWG) 、ホアファットグループ (HPG) 、HD バンク (HDB) 、BIDV 銀行 (BID) などであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.47% 下落し 97.35 ポイントで取引を終えた。

同指数は木曜日には 3.24% 上昇し 100.09 ポイントで取引を終えた。

出来高は 4900 万株で売買代金にして 4450 億ドンほどであった。

VN 指数は上昇と下落を繰り返し、653-720 ポイントの領域で推移するだろうとバオベト証券は語った。

市場はボラティリティが高くなり、653-673 ポイントまで下落するかもしれないと同社は予想した。

第 1 四半期の上場企業の利益も新型コロナの影響を受けて、予想を裏切る可能性があると同社は語った。

---

## ディスクレーマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。